



中国 M2M 市场通信

Volume 4 No.1

2015年1月



キャセイ・トライテック株式会社

CATHAY TRI-TECH.,INC.

〒222-0033 横浜市港北区新横浜3-24-5 新横浜ユニオンビルANNEX 7F
TEL : 045-476-5170(代) FAX : 045-476-5171
URL : www.cathay.jp



中国 M2M 市場通信 '15.01 月

【目次】

産業研究

- [M2M モジュール市場、2018 年には 45 億ドルに](#)
- [昨年の物聯網売り上げは、約 6,000 億元](#)
- [デロイト、物聯網設備の出荷台数を 10 億と予想](#)

業界利用

- [上海、“スマートエレベータ”物聯網を構築](#)

モバイルモノのインターネット

- [中国電信、物聯網専用番号 30 万枚発行](#)

スマート都市

- [中日スマートシティ交流会、日本で開催](#)

業界動向

- [MTK、小米と連携して物聯網分野に進出](#)

新製品

(今号では記事はありません)

展示会速報

- [第八回アジア\(北京\)国際物聯網展覧会](#)

産業研究

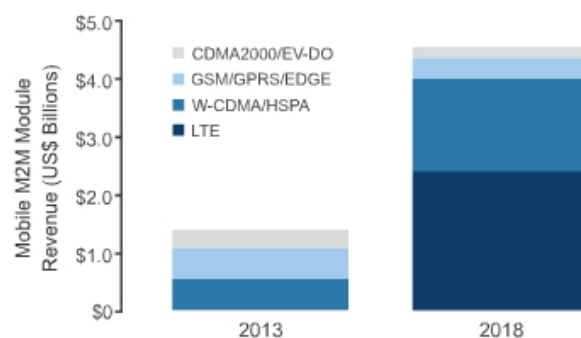
■ M2M モジュール市場、2018 年には 45 億ドルに

Infonetics Research は最新レポートにおいて、モバイル M2M モジュールのグローバル市場での売り上げは、2013 年の 14 億ドルから 2014 年には 16 億ドルとなり、2018 年には 2013 年の 3 倍である 45 億ドルになると予想している。

また、モバイル M2M 市場を以下のように展望している。

1. 現在の M2M モジュールは 2G 通信がメインとなっているが、通信技術の進歩に伴い 3G への移行はするが、4G マーケットはこれまでの最速で立ち上がると見ている
2. 中国製造パワーの影響を地理的に受けやすい、アジア・太平洋地区の成長速度が最速となる
3. 自動車のネットワーク接続が増え、運輸業界は最大で最重要な成長ポイントである
4. スマートグリッドの伸びは 2018 年から加速する
5. シンテリオン、シエラとテリットは M2M 市場をけん引し続け、2/3 の市場シェアを占める

Infonetics projects LTE to be the technology of choice in the global mobile M2M module market by 2018



© Infonetics Research, Mobile M2M Modules: Biannual Market Share, Size, and Forecasts: December 2014

■ 昨年の物聯網売り上げは、約 6,000 億元

工信部は 1 月 27 日、2014 年通年の通信業界業績を発表した。

その発表によると、2014 年末時点の全国モバイルブロードバンドユーザ数は 5.3 億人となり、モバイルユーザ総数の 45.3% を占める。全国 EC サービスの取引額は 12 兆元と、前年比 20% 増となった。ソフトウェアサービス収入は 3.7 兆元で前年比 20.2% 増、情報消費は 2.8 兆元で、前年比 18% 増となっている。

昨年の物聯網売り上げは約 6,000 億元とされている。センサー、4G テクノロジー及びチップセットの開発と量産により、中国の物聯網に対する技術研究はブレークスルーを達成した。大規模な実用化レベルも達成し、ビジネスモデルも明確になってきている。現在、国内の車聯網サービス加入者数は既に 900 万人になり、倍増の状況となっている。



■ デロイト、物聯網設備の出荷台数を 10 億と予想

デロイト社の予想として、今年グローバルでの物聯網設備 (IoT) の出荷台数は 10 億になり、その 60%は企業、業界機構向けとなる。

ハードウェア販売高は 65 億ポンドで、関連サービスにおける販売高は 450 億ポンドになる。2015 年末までの、物聯網設備 (IoT) の設置総台数は 30 億近くとなる。

デロイトは、物聯網関連を TMT (Telecommunications, media and Technology) セクターの重要ファクターの一つと位置づけ、2015 年の予想を今週発表した。

業界利用

■ 上海、“スマートエレベータ”物聯網を構築

上海市には使用中のエレベータが 17.5 万台あり、エレベータ保有台数が世界最大の都市になっている。また、約 1 割のエレベータは既に 15 年間以上使用しており、故障問題が深刻になっている。

上海三菱が新たに立ち上げたサービスセンターは、上海市静安区にあり、上海市の自由貿易試験区やその他の地区にある“スマートエレベータ”の作動状況を、すべて大型スクリーン上に表示している。上海三菱は企業技術センターとして国レベル級の責任を持ち、エレベータ物聯網を研究開発し、既に 4 万台のエレベータを監視している。また、センターは上海品質監査局、警察と連携し、上海市エレベータ応急センターとして機能している。

国内最大規模のエレベータメーカーとして、上海三菱は既に 50 万台のエレベータを販売している。中国のエレベータ保有量は約 300 万台であり、8~90 年代に導入したエレベータもあって、“高齢化”や“超高齢化”のため安全問題が深刻になり、メンテナンスも困難になっている。“スマートエレベータ”は 10 数項目のチェックポイントを監視し、故障発生時にはセンターの大型スクリーンにアラームを出す。リモート診断をリアルタイムに行い、修理現場への作業指示も可能となっている。使用中のエレベータにも、簡単に設置できる。

2018 年には、“スマートエレベータ”の設備台数は 10 万台になる見込みである。

モバイルモノのインターネット

■ 中国電信、物聯網専用番号 30 万枚発行

中国電信物聯網分公司は、2009 年 11 月 23 日の設立後 30 万枚の物聯網専用番号を発行した。中国電信物聯網分公司は工信部が割り当てた 10649 という物聯網専用番号の経営権を持ち、中国電信の通信モジュール集中購買のフランチャイズ経営権も持つ。

物聯網専用網は全国 20 省、世界中約 30 国家および地区をカバーしている。

スマート都市

■ 中日スマートシティ交流会、日本で開催

中国都市・小都市改革発展センター、日中経済協会など中日両国の約 100 人の政府関係者、経営者、専門家が 1 月 29 日、日本の「柏の葉スマートシティ」に集い、スマート都市の建設を巡りいかに中日で協力していくか、これによっていかに中国の都市化の進展を推進するかといった問題について検討した。

同日午前、中日双方の出席者は柏の葉スマートシティの関連プロジェクトを視察した。同日午後、中日スマート都市交流会メインフォーラムが開催された。

出席者は、スマート都市を突破口とし中日の都市化の協力を推進することで、中国の巨大な市場と日本の高い技術を効果的に結びつけることができ、これが双方が直面している重要な課題であることを確認した。中日双方は経済協力により都市建設の協力を展開し、交流の深化を継続していく。

中国都市・小都市改革発展センターの李鉄主任はフォーラムで、「中日はスマート都市を突破口とし、中日の都市化を巡る実務的な協力を推進する。具体的に見ていくと、中国の都市の発展の現状と結びつけ、スマート都市モデル活動チームを発足し、モデル都市の協力メカニズムを構築する。企業の業界を跨ぐ提携、インターネット、金融、保険、医療、エネルギー、交通などの要素を統合する。収益確保メカニズムを構築し、利益を紐帯として企業のモデル都市共同建設を推進する。これによって資源配置の効率を引き上げ、エネルギー消費量を削減し、人々に利益をもたらすという最終目標を実現する」と指摘した。



改革開放から 30 数年に渡り、中国は急速な都市化を迎えたが、その水準は先進国を大幅に下回っている。中国は 2014 年 3 月に「国家新型都市化計画(2014-2020)」を発表し、未来の都市化の発展ルート、主要目標、戦略・任務を確定し、中国の都市化の発展にマクロ戦略・方針を提供した。日本が都市化の過程で直面した数多くの問題は中国と似通っており、中国の都市化の発展の重要な参考対象となる。



業界動向

■ MTK、小米と連携して物聯網分野に進出

台湾チップセットベンダーMTK の総経理謝氏は 2015CES でのインタビューに、小米と連携して物聯網領域で深く連携するつもりだと述べた。

小米は設立後 5 年しかたっていない企業ではあるが、スマホ、タブレット、テレビ、エアクリーナーなどの製品を発売し、また物聯網にも強い興味を持っている。小米の物聯網機器が増えれば、MTK 製品の搭載製品範囲も大きくなることを見込んでいる。双方は共同で、市場開拓を推進するとのこと。

展示会速報

■ 第八回アジア(北京)国際物聯網展覽会

会場: 中国国際展覽中心

会期: 2015 年 6 月 26 日~6 月 28 日

主催: 中国国際電子商務協会、国際物聯網連盟、広東高科技産業商会、香港国際華商連合会

スポンサー: 中国スマートファミリ産業連盟、中国自動識別技術協会、韓国貿易館、中国物聯網産業協会、中関村物聯網産業連盟、中華物聯網連盟

出展内容: RFID 技術とスマートカード、自動識別とバーコード技術、スマートファミリ製品、ソフトウェアとシステムインテグレーション、クラウドコンピューティング、物聯網模範応用、Wearable デバイス、スマート医療設備

URL: <http://www.wlwexpo.net>

- ご愛読ありがとうございました -